



議会だより

# やまがた

GIKAI  
DAYORI  
YAMAGATA

## 69号

2020年  
8月1日発行

発行：山県市議会  
編集：議会報編集委員会



▲ 新たな代表13名が山県市議会を担う

### CONTENTS

- |                 |      |                       |       |
|-----------------|------|-----------------------|-------|
| ● 議会構成          | P2   | ● 議員研修報告              | P8    |
| ● 第2回臨時会 第2回定例会 | P3～5 | ● 一般質問                | P9～11 |
| ● 常任委員会報告       | P5・6 | ● 議会活動日誌・第3回(9月)定例会予定 |       |
| ● 所管事務調査報告      | P6～8 |                       | P12   |

# ◆議案の審議結果

## 令和2年 第2回臨時会

5月14日	【専決処分案件】	4件
今回の議案 13件 …	【人事案件】	5件
	【条例案件】	2件
	【予算案件】	2件

## 令和2年 第2回定例会

6月4日～6月23日(20日間)	【条例案件】	4件
今回の議案 12件 …	【予算案件】	1件
	【その他】	1件
	【委員会案件】	1件
	【議員提出議案】	2件
	【報告案件】	3件

## 令和2年 第2回臨時会

### 【専決処分案件】

承第1号	山県市税条例等の一部を改正する条例の専決処分について	承認(全会一致)
承第2号	山県市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について	承認(全会一致)
承第3号	山県市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の専決処分について	承認(全会一致)
承第4号	令和2年度山県市一般会計補正予算(第1号)の専決処分について	承認(全会一致)

### 【人事案件】

議第39号	山県市教育委員会委員の任命同意について	同意(全会一致)
議第40号	山県市監査委員の選任同意について	同意(全会一致)
議第41号	山県市高富財産区管理委員の選任同意について	同意(全会一致)
議第42号	山県市高富財産区管理委員の選任同意について	同意(全会一致)
議第43号	山県市高富財産区管理委員の選任同意について	同意(全会一致)

### 【条例案件】

議第44号	山県市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第45号	山県市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)

### 【予算案件】

議第46号	令和2年度山県市一般会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
議第47号	令和2年度山県市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)

## 令和2年 第2回定例会

### 【条例案件】

議第48号	山県市税条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第49号	山県市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第50号	山県市介護保険条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第51号	山県市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)

## 議会構成

# 新たな議会構成決まる

令和2年4月26日に行われた山県市議会議員選挙で当選した新議員による議会第2回臨時会・第2回定例会が行われました。投票により議長に武藤孝成議員、副議長に古川雅一議員が選出され、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会の新たな議会構成が決まりました。

### 議会選出 監査委員



加藤 裕章



議長 武藤 孝成



副議長 古川 雅一

### 正副議長就任のいきさつ

このたび議員の皆様のご推挙により、議長ならびに副議長に就任いたしました。令和2年の山県市では、大河ドラマ「麒麟がくる」を生かした山県市のPR活動や東海環状自動車道山県IC開通に伴うインフラ整備・企業誘致など、山県市の発展につながる事業が進められています。新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が解除となった今、議会と執行部がワンチームとなりスピード感を持って事業を推進して参ります。

市民の皆様におかれましては、引き続き議会へのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

### 議会運営委員会



寺町 祥江



郷 明夫



福井 一徳



副委員長  
加藤 義信



委員長  
吉田 茂広

### 総務産業建設委員会



奥田 真也



古川 雅一



山崎 通



石神 真



武藤 孝成



副委員長  
加藤 義信



委員長  
郷 明夫

### 厚生文教委員会



田中 辰典



操 知子



福井 一徳



吉田 茂広



武藤 孝成



副委員長  
加藤 裕章



委員長  
寺町 祥江

委員会名	委員長	副委員長	委員		
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会	古川 雅一	寺町 祥江	石神 真	福井 一徳	
			操 知子	奥田 真也	
議会改革特別委員会	吉田 茂広	加藤 義信	山崎 通	郷 明夫	
			加藤 裕章	田中 辰典	
岐北衛生施設利用組合議員 (山県市選出)	奥田 真也	武藤 孝成	古川 雅一	寺町 祥江	加藤 裕章

【予算案件】

議第52号	令和2年度山県市一般会計補正予算(第3号)	可決(全会一致)
-------	-----------------------	----------

【その他】

議第53号	財産の無償貸付けについて	可決(全会一致)
-------	--------------	----------

【委員会案件】

発議第5号	特別委員会の設置に関する決議について	可決(全会一致)
-------	--------------------	----------

【議員提出議案】

発議第6号	緊急事態宣言が発令された場合における選挙執行に関する法整備を求める意見書について	可決(全会一致)
発議第7号	郷明夫議員に対する問責決議	可決(賛成多数)

【報告案件】

報第2号	専決処分の報告について	-
報第3号	山県市土地開発公社経営状況について	-
報第4号	令和元年度山県市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	-

賛否が分かれた議案

議案番号	議決結果	田中辰典	奥田真也	寺町祥江	加藤裕章	古川雅一	加藤義信	郷明夫	操知子	福井一徳	山崎通	吉田茂広	石神真	武藤孝成
発議第7号	可決	○	○	○	○	○	棄	除	●	●	●	○	○	-

※○は賛成、●は反対、除は除斥、棄は棄権。なお、議長は採決には加わらない。

採決にあたっての主な討論

議第52号 令和2年度山県市一般会計補正予算(第3号)

賛成討論

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う外出自粛や休業要請で、市民や経済への影響は大きい。今回の補正予算には、市民や事業者に対する市独自の緊急対策事業が多く計上されており、その支援策は市内での循環や魅力を生かした事業となっている。支援が行き届いていない部分への尽力に期待を込め賛成。

賛成討論

今回の補正予算では、地元中小企業を支援する「活性化事業補助金」の増額や小中学校のタブレットを前倒しで購入するなどコロナ対策に関する予算が計上されている。今後の課題を見据えつつ、積極的な対応を進める補正予算について、運用上の配慮を要請しつつ、賛成。

発議第7号 郷明夫議員に対する問責決議

第2回定例会最終日に、郷明夫議員に対する問責決議を賛成多数で可決。

【決議内容】

郷明夫議員は、令和2年5月18日の議会運営委員会に遅刻したほか、体調不良等の理由により欠席届が提出されたものを除いても、平成28年8月の岐北衛生施設利用組合議会及び令和元年6月の高富財産区管理会の会議を無断欠席し、平成29年1月の議会報編集委員会に遅刻した。このような行為は市議会及び市議会議員に対する市民の信頼を失

墜させるものである。

山県市議会基本条例第6条には、議員の責務として、議員は、市民の信託を受けた代表であることを自覚し、市民の意思を的確に把握するとともに、議会構成員としての役割と責任を忠実に果たさなければならぬと定められている。よって郷明夫議員に対し、議員としての責務を認識し、猛省を促すとともに、その責任を強く問うものである。

付託された議案を審議

総務産業建設委員会

主な質疑

予算案件

【議第52号】 令和2年度山県市一般会計補正予算(第3号)

Q 活性化事業補助金は3000万円追加とあるが、小規模事業所への配慮と商工会会員以外への周知の方法は。

A 小規模事業所に対する条例の趣旨をふまえ、十分に配慮する。商工会会員以外には市の広報紙やホームページに掲載し周知する。  
Q 活性化事業補助金について、今年度申請した方が来年度も申請できるのか。  
A より多くの事業所に活用していただくため、1事業所に1回限りの申請を原則とする。

Q やまがた応援事業プレミアム振興券の飲食店用と小売店用はどのように分けられているか。また、振興券発行枚数の根拠は。  
A まちづくり振興券取扱店舗のうち、その店舗が飲食店登録をされている飲食店の振興券を使用できる。  
発行枚数は、過去の振興券事業の売り上げ実績をもとに発行。

Q 避難所備品について、購入予定の段ボールベッドの組み立てを行う者はだれを想定しているのか。また、組み立てに要する時間は。  
A 事前に災害が予想されるような状況では職員を動員。突発的な状況では避難する住民にも協力を依頼することも想定される。組み立て時間については、5分を想定している。  
Q グリーンプラザみやまのロッジ・バンガローの使用料も半額になるのか。  
A コテージ、キャンプ場(ロッジ・バンガロー)、オートキャンプ場、全ての施設の使用料が半額となる。



▲ グリーンプラザみやま コテージ村

採決の結果、付託された議第52号、議第53号の議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきと決定した。

可決された意見書

第2回定例会では、加藤義信議員から提出された1件の意見書を内閣総理大臣ほか政府関係機関などへ提出。

「緊急事態宣言等が発令された場合における選挙執行に関する法整備を求める意見書」

新型コロナウイルス感染症は世界中に拡大し、岐阜県では感染者が100人を超えた。深刻な事態が生じていたなか、山県市では4月19日告示、同月26日を投票日とする市議会議員選挙が執行された。市選挙管理委員会は感染防止策を講じ、投票の啓発を行ったが投票率は過去最低を記録した。今後様々な要因により

緊急事態宣言等が発令された際には市民の命を最優先し、安心して投票行動ができることが民主主義の根幹であると考えられる。よって本市議会は新型コロナウイルス感染症に限らず、緊急事態宣言等が発令された場合における選挙の延期について、特別措置法の制定などの法整備を強く要望する。

特別委員会を設置

第2回定例会において「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」「議会改革特別委員会」の設置が議会運営委員会提出の議案として提出され、全会一致で可決。

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

【目的】 市民の生命及び健康を保護し、市民生活及び地域経済に及ぼす影響が最小となるような対策に関する調査・研究を行っていく。

議会改革 特別委員会

【目的】 議会基本条例の精査及び議会におけるICT技術の活用に関する調査・研究を行っていく。

【定数】

両委員会ともに6名

【調査期間】

両委員会とも、議会の閉会中も調査できるものとし、議会が本調査終了を議決するまで継続して調査を行う。



# 厚生文教委員会

## 主な質疑

### 条例案件

【議第49号】

山県市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

Q 新型コロナウイルス感染症の影響による減免制度の内容は。

A 主たる生計維持者が新型コロナウイルス感染症に罹患し、死亡または重篤な傷病を負った場合には、全額免除。その他の減額については、罹患の有無にかかわらず、感染症の影響で主たる生計維持者の収入が前年に比べ30%以上減少する見込みがある場合に申請に基づき行う。

Q 減免手続きの案内方法は。

A 7月に郵送する納税通知書にチラシを同封し、被保険者全世帯に案内。ホームページ・広報紙に掲載予定。

Q 新型コロナウイルス感染症に罹患した場合のよううに事実を把握するのは。

A 対象者の個人情報、本市で把握できないため、事実確認は死亡診断書や医師の診断書の写しを提出していただき、確認する。

### 予算案件

【議第52号】

令和2年度山県市一般会計補正予算(第3号)

Q 放課後児童クラブの会計年度任用職員の超過勤務手当は何カ所の施設で何人分か。

A 市内には9カ所の児童クラブがあり、今年度は統合しているところもあるため7カ所開所している。

いる。学校の休校に伴い、朝から開催しているところもあるため、差額を積み上げた金額である。また、学校の支援員5名にも力を借りた。日によって開催箇所や時間帯、配置人数も違うため、一概に何人分とは言えない。

Q 災害救助費の避難行動要支援台帳整備について、どのように活用するのか。使い方の指針は。

A 災害時要配慮者に対する支援台帳として、住民記録情報を利用して、各関係機関が連携することによって最新の情報が提供できる。同意書をいただいた方のみ情報を提供できる。民生委員、地域防災の関係者と連携して名簿を作成し、山県市地域防災計画の定めにとりて随時説明しながら進めていく。

Q 小中学校一人一台購入するタブレットの機種と

活用方法は。

A 機種については、主に示されている3機種のうち、県下で多く検討・決定されている機種が候補。山県市としては、有識者・PTA会長の方々と共に、使いやすさ、ソフト面などを検討する。活用方法は、まず教師が検証し、その後児童生徒に使い方を教え、授業の中で学習ソフトを使えるように活用していく。

Q タブレットの故障に対する保険の対応は。

A 児童生徒の過失によって破損した場合の対応は未検討。

採択の結果、付託された議第48号から議第52号は、全会一致で、原案のとおり可決すべきと決定した。

## 武士ヶ洞地内工場用地基盤整備事業

アジア原紙(株)本社機能と工場移転に伴う造成工事の進捗を確認し、約2.3ヘクタールの敷地を、山土で埋めている状況である。土地の造成は、令和元年6月より農地転用・開発協議を経て今年1月から開始され、令和3年5月末に向け進められている。また、造成地の周囲に、2車線の市道の改良工事も合わせて行う。そのうち、本社の建設工事を行う予定とのことであった。



## 市道11129号線等道路改良工事

本路線は、準工業地域(工業団地)から主要地方道関本線までのアクセス道路である。施工延長540mを4工区に分け、平成30年度から令和5年度までの事業期間とし、全幅員9.5m、車道2.75mの2車線、歩道2.0mの道路改良を行っている。



## 第8分団本部詰所建設工事

山県市消防団第8分団本部詰所は、北武芸地区・富波地区の消防体制の強化及び消防団の活動環境の整備等、総合的な消防体制の充実を図ることを目的として、富永の教育センター運動場内に新築した。この詰所は、木造平屋建て延べ床面積95.2㎡で、消防団員待機所(45.4㎡)、可搬積載車及び軽可搬積載車の2台の車庫(49.8㎡)を備え、建築費用は16,442,800円、財源として過疎対策事業債1,500万円を活用している。



## ◆ 厚生文教委員会【6月15日】

(文責 寺町 祥江・加藤 裕章)

### 大桑城跡説明・案内看板設置事業



大桑城跡への円滑なアクセス、普及啓発を図るため、主要道路や登山道に案内・誘導看板や解説看板を設置し、登山道入口にはカウンターを設置した。カウンターによる来訪者数は、令和2年4月 約1,700人、5月 約2,400人、うち県外からが約20%であり、来訪者からは「看板を頼りに安全に来ることができた」「わかりやすく、景観にも配慮されている」との意見をいただいているとのことである。

## 所管事務調査報告

### ◆ 総務産業建設委員会【6月12日】

(文責 加藤 義信)

### 西武芸橋橋梁耐震・補修工事



平成26年3月31日公布された「道路法施行規則の一部を改正する省令」により5年に1回の頻度で接近目視により点検することが定められた。平成27年の委託事業で建設研究センターが行った橋梁点検で健全度Ⅲと判定され、構造物の機能に支障が生ずる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態であるため、平成30年度補修設計を実施し、令和元年度から2カ年で工事を実施し、上部工と下部工が干渉しないように分割施工を行っている。



石神 真 議員

**Q-1** 国道418号、新たな組織づくりと今後の進め方は

**A** 国道418号の整備促進を積極的に行う

**Q-2** 光ファイバーの接続状況は

**A** 令和3年度の完了に向け着実に推進

**Q1** 国道418号については、新年度から新たな組織づくりを行う予定であるとのことであったが、どこまで進んでいるのか。  
**A** 組織づくりの協議については、全国に発令された新型コロナウイルスの感染拡大に伴う政府の緊急事態宣言もあり、協議を進めることはできていない。  
**Q2** 今後の進め方は。  
**A** 現在の国道418号は、迂回路もなく道路幅員が狭くすれ違いの際には神経を使って大変であること、更に冬季は積雪により通行が困難となる現状である。また、この路線は岐阜県においても、2次の緊急輸送道路に指定されており重要な道路となっていることから、本市としても地域と協力して新たな組織づくりに取り組む、積極的に国道418号の整備を促

進していく。  
**Q2** シーシーエヌ(株)の協力のもと、令和3年度までに光ファイバーの戸別接続は完了するのか。  
**A** 戸別接続はインターネット通信環境の改善を最優先させるため、インターネット加入世帯から順次進めている。進捗状況は、令和元年度末時点で26・7%であるが、令和3年度の完了に向け、着実に進めていく。  
**Q2** 美山支所再整備事業に差し支えはないか。  
**A** 接続作業は各地域での偏りが出ないよう、高富・伊自良・美山の3地域同時に進めているが、美山地域についても、令和元年度末時点で28・5%の接続が完了しており、順調に進んでいる。支所の再整備に支障が出ないよう、今後確実に完了させる。

**Q-1** デマンド型ワゴンなど新公共交通について

**A** 公共交通本格運行に向けて検討する

**Q-2** 国道256号高富バイパスは片側2車線で整備を

**A** 都市計画変更原案説明を進める



福井 一徳 議員

**Q1** デマンド型ワゴンの桜尾地域の運用はどのようにされるのか。  
**A** 桜尾地域の運用は、令和元年度の実証実験と同じ方法で各地区1、2箇所のバス停を設置し、そのでの予約及び乗降を実施しようと考えている。  
**Q2** 実証実験を経て巡回線や岐大病院直行便運行の検討課題は何か。  
**A** 市街地巡回線やハーパス岐大病院線は、利用者の減少やバス停の設置位置などが課題だが、実証実験の結果を参考として本格運行を検討していく。  
**Q3** 要望集約の方法と運行開始に向けた今後の予定は。  
**A** 要望集約の方法は、8月には市民説明会を各地域で開催し、意見等をいただいた後、10月の公共交通会議において、答申を頂き、申請手続きに入る予定である。  
**Q2** 将来の山県市の発展を考えて、東海環状4車線化後に「アクセス道路」

として早期に片側2車線に整備される可能性を残し、「暫定2車線整備を県に要望すべきかどうか」。  
**A** 平成31年3月に岐阜県都市建設部都市政策課が実施した第5回中京圏パワートリップ調査圏域内12市町交通量推計結果で、2車線で推計を行った場合でも、将来交通量が減少すること、混雑度は1未満で混雑なく円滑に走行が可能となることから都市計画道路路岐阜駅・高富線の山県インターチェンジ以北から伊佐美交差点までの区間を4車線から2車線へ変更する。今後は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期の都市計画変更原案説明会を行い県へ変更原案を提出する。  
**Q2** 山県市が県に報告した地元状況や将来の開発の見込み等とはなにか。  
**A** 県に対して、「地元状況や将来の開発見込み等」については、一切説明していないためわからない。

# 一般質問

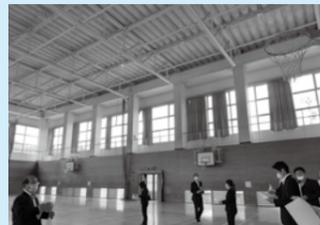
令和2年  
第2回定例会

# 6人の議員が登壇し、市政を問う

## 厚生文教委員会

### 梅原小学校屋内運動場天井改修工事

天井の劣化した断熱シートを撤去し、新たな断熱材として発泡ウレタンを吹き付けた改修工事が令和2年3月に完成した。発泡ウレタンは圧縮強度が高い断熱材で、気密性が高く、断熱効果・遮音性も高い。耐用年数は、窓からの紫外線による影響などから約20年ほどとなる。



### 富岡地区公民館トイレ改修工事

開館当時から男女兼用となっていた1階トイレ。利用者が多く、男女別トイレの設置要望が多く寄せられていた。男女共用トイレを女性専用トイレ、湯沸室を男性専用トイレに改修。湯沸室は、通路を利用して改修設置。女性専用トイレは、乳幼児のおむつ替えシートが設置され、車椅子利用者にも配慮した仕様であることから、トイレの表記の追加を委員会として要望した。多様な利用者が快適に利用できる集いの場の整備を今後も求めていきたい。

### 山県市クリーンセンター視察

平成22年3月に完成したクリーンセンター。エネルギー回収推進施設では、可燃ごみ・し尿汚泥・し尿し渣・公共下水道汚泥・災害廃棄物処理。マテリアルリサイクル推進施設では、不燃ごみ・粗大ごみの処理を行っている。山県市のごみ焼却量は現在年間約7000トン強で、当初設置計画の約7300トンに近づいてきている。一般的には、処理場は25年から30年を1サイクルとして使用、15年から20年ほどで焼却炉の大規模改修が必要になってくると言われている。設置後10年、これから5年間で、改修工事や委託期間についても今後の方向性を考えていかなければならない時にきている。



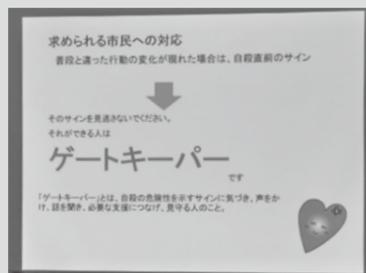
## 市議会議員研修報告

6月23日(火)山県市役所ふれあいセンターにて「ゲートキーパー研修～いのちを支えるためにできること～」について、全議員が研修を受けましたので報告します。(文責 寺町 祥江)

1. 自殺対策におけるネットワークの強化
2. 自殺対策を支える人材の育成
3. 市民への啓発と周知
4. 生きることの促進
5. 児童生徒のSOSの出し方に関する教育



平成10年、日本の自殺者数は3万人を超え、その後も高いレベルで推移してきた。平成18年10月「自殺対策基本法」の施行以降、「個人の問題」とされてきた自殺は「社会の問題」として広く認識されるようになった。平成28年には自殺対策基本法が改正され、市の責務として自殺対策計画の策定が義務付けられた。山県市は「誰も自殺に追い込まれることがない山県市の実現」をめざし、平成31年3月「山県市いのちを支える自殺対策計画」を策定。  
自殺は、その多くが過労、生活困窮、育児や介護の疲れ、いじめや孤立、さまざまな要因から「もう生きられない」と追い込まれた末の死。「ゲートキーパー」は、自殺の危険性を示すサインに気づき、声をかけ、話を聞き、必要な支援につなげ、見守る人。ひとりでも多くの人がゲートキーパーとしての意識をもち、それぞれの立場で行動することが自殺対策の一助となる。「生きる道」を選べる支援・社会を構築し、悩みを抱える人が「相談してみよう」と思える存在、その中の一人として市民一人ひとりにあたたかく寄り添うことができる議員をめざしたい。





操 知子 議員

## Q 応急仮設住宅の協定づくりについて

### A 優良農地を守る立場では、現時点での事前協定は不要

Q 近年は応急仮設住宅の使用が長期化することが多くなっている。山県市では市有地である公園・グラウンドを候補地として想定したものとなっており、特にグラウンドは児童・生徒の体育や部活動の支障となり、また、災害ごみ置場、自衛隊ヘリポート、県防災ヘリポートの指定場所と重複している。都市部のような防災協力農地協定を推進すべきであると考え、災害発生前に事前協定をどこまで広げることができるのか。また、実際に機能するのか。

A 防災協力農地制度は大都市部で活用されていることは承知している。県内他市町村や本市では、災害時に必要な場所が各自治体自前で確保できている。応急仮設住宅建設用地についても、必要戸数以上を市有地で確保できているため、現在は協定の締結は不要と考えている。応急仮設住宅建設は、災害時に迅速対応するため接道条件や電気・ガス・水道等のインフラ



郷 明夫 議員

## Q 本市に「道の駅」を

### A 道の駅は将来的に設置も考えられる

Q 対外的な認知度が低い本市で、その向上や交流人口増加を図れる道の駅は必要である。全国に1173か所、県内56か所の道の駅があり、駐車場やトイレ、道路情報提供施設に加え農畜産物販売等の地域振興施設もある観光情報発信拠点となっている。また、最近では非常用電源等を備えた防災拠点機能が追加され、さらに子育て支援施設の整備も求められている。本市では3月に山県インターが完成し自然観光資源等も豊富である。国県道沿いに県の協力で「道の駅」を早期整備することに市長の見解は。

A 道の駅は、主要な道路のうち、夜間運転、過労運転による事故が多く発生、もしくは多発する恐れのある路線において、他に休憩のための駐車施設が相当区間にわたって整備されていない主要道路沿いに10キロメートルから最大でも25キロメートルの間隔で設置を行い、駐車場、トイレ、電話、情報提供の場が整備され



## Q-1 新たな時代を生きる力を育む学校教育を

### A 自ら考え、互いを理解し論議する力を育成



寺町 祥江 議員

## Q-2 特色ある図書館の運営を

### A 施設の一体的運営で誰もが利用しやすい図書館を目指す

Q-1 Society5.0、コロナ時代といわれる今後、社会変化に受け身でなく、子どもたちが自ら考え、納得し、決定していく教育が必要である。ネットリテラシー教育、コロナ禍における特別活動(教科以外)についての考えは。

A 現在学校は子どもたちが新たな生活の仕方を指導しながら、学校の安全と安心を高められるよう取り組んでいる。また、ネット社会で生活をする子どもたちにとって、情報技術を正しく活用するスキルを身に付けることが重要である。ネット社会に関わる諸問題について、自らの考えを持ち、互いに理解し合う学習の場が必要。

※ネットリテラシー教育とはインターネットを正しく活用できる知識や能力

※Society5.0は仮想空間と現実空間を融合させ、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心社会

## Q-1 ICTを活用した災害発生時の防災対策は

### A 迅速で的確な対策のため積極的に活用



加藤 義信 議員

## Q-2 コロナ禍による児童・生徒への配慮について

### A 児童生徒が安全に生活できる学校にしていく

Q-1 防災対策室が設置されたが、ICTを活用した防災強化についてどう取り組まれるのか。

Q-2 コロナ禍による夏休みの短縮やマスク着用での猛暑の中の登下校は、重いランドセルによる身体の影響や熱中症被害も懸念されるが、これまでの置き勉の評価と成果は。

# 議会活動日誌

## 4月

- 9日(木) 議員協議会
- 15日(水) 議会報編集委員会
- 16日(木) 第103回  
東海市議会議長会  
定期総会(書面会議)



## 5月

- 8日(金) 議員協議会
- 14日(木) 第2回臨時会
- 15日(金) 議会運営委員会
- 18日(月) 議会運営委員会
- 20日(水) 中濃十市議会議長会議  
(書面会議)  
新任議員勉強会
- 27日(水) 第96回  
全国市議会議長会  
定期総会(書面会議)
- 28日(木) 議会運営委員会
- 29日(金) 全員協議会

## 6月

- 4日(木) 第2回  
定例会本会議(開会)  
岐北衛生施設利用  
組合議会 臨時会
- 8日(月) 議会運営委員会
- 11日(木) 本会議(質疑)  
議会報編集委員会
- 12日(金) 総務産業建設委員会
- 15日(月) 厚生文教委員会
- 18日(木) 本会議(一般質問)
- 19日(金) 議員協議会
- 23日(火) 議会運営委員会  
本会議  
(委員長報告・質疑・  
討論・採決・閉会)  
ゲートキーパー研修

### テレビ放映のお知らせ

令和2年第3回(9月)定例会 本会議の「提案説明」と「一般質問」をチャンネル長良川で放送します。

- 10月2日(金) 12時～ CCN12
- 10月4日(日) 17時～ CCN12(サブチャンネル)



### ホームページ



市ホームページ  
(山県市議会)に  
アクセスできます。

山県市議会 検索

<http://www.city.yamagata.gifu.jp/site/gikai>

### ◆編集後記



- 編集委員
- 【委員長】古川 雅一
  - 【副委員長】加藤 義信
  - 【委員】加藤 裕章
  - 奥田 真也
  - 田中 辰典

コロナ禍でストレスが溜まる生活が続いています。また、市の行事の多くも中止となっています。今まで普通に生活できたことに感謝しつつ、一日も早く元の生活に戻るように願います。

今春の市議選から議員数が一人減り13名となりました。また、編集委員会は新たなメンバーで平均年齢48歳と若くなり、活気ある委員会になるよう努めて参ります。市民の皆様親しみやすい、分かりやすい、議会を目指して参りたいと思いますので、皆様の貴重なご意見をお待ちしております。結びにあたり、皆様の益々のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。(文責 古川 雅一)

### 令和2年第3回(9月)議会定例会予定

9月1日(火)	本会議(提案説明)
9月8日(火)	本会議(質疑)
9月10日(木)	総務産業建設委員会
9月11日(金)	厚生文教委員会
9月14日(月)	本会議(一般質問)
9月16日(水)	本会議(一般質問)
9月18日(金)	本会議(委員長報告・ 討論・採決)

※会議は、原則午前10時より開会します。  
※傍聴を希望する場合は、傍聴受付にて傍聴券をお受取いただき、ご入場ください。  
※日程を変更することもありますので、事前に議会事務局(22-6840)までお問い合わせください。